ケブザラWeb講演会

どのような関節リウマチ（RA）がIL-6阻害薬のよい適応か？
－RAにおける診療報酬とIL-6阻害薬の役割－

講演要旨

RAの治療薬を選択するにあたり、どの薬剤を選択すべきかについて悩むところである。RA治療の基本はメトトレキサート（MTX）禁忌症例を除き、診断がつけば先ずアンカードラックであるMTXによる治療を開始するが、治療抵抗性で予後不良が予測される場合には生物学的製剤（bDMARD）またはJAK阻害薬（JAKi）が選択される。EULAR Recommendations2019とJCR関節リウマチ診療ガイドライン2020でJAKiの扱いも異なっている。国内承認bDMARDは8剤あるが、IL-6をターゲットとしたものは2剤のみである。基本的にTNF阻害薬はMTXの併用が望ましいが、MTXの使用が難しい症例では効果面からIL-6阻害薬（IL-6i）が推奨されている。IL-6は血小板増加させるが、血小板の高いRA症例をIL-6iで治療での報告も出ている。サリルマブは最も新しいIL-6i bDMARDであるがTNF阻害薬抵抗性RAに対する5年の長期成績の報告や、高いIL-6との親和性を有することも報告されている。本講演では薬価におけるサリルマブの有益性や他剤bDMARDからの切り替え結果やリウマチ診療にかかわる今回の診療報酬改定のポイントについても触れてみたい。

演　者

松野　博明 先生
松野リウマチ整形外科　院長
聖路加国際病院 Immuno Rheumatology Center 診療教育アドバイザー

開催日時

2022年4月6日 水 19：00～19：45

接続URL https://akp-pharma-digital.com/seminar/detail/G1-2202-0165

主催 旭化成ファーマ株式会社（配信：木村情報技術株式会社）

AsahiKASEI

SANOFI GENZYME

MAT-JP-2201105-1.0-02/2022

◇ Web講演会へのご参加方法 ◇

https://akp-pharma-digital.com/seminar/detail/G1-2202-0165

初めての先生方は、Microsoft Edgeやchromeなどのブラウザに、上記URL、二次元コードから旭化成ファーマDIGITALサイトにアクセスしログインください。
「medパス」「m3.com」アカウントをお持ちの先生方は、アカウントID/PWでログイン、ご視聴いただけます。

「medパス」「m3.com」アカウントをお持ちでない先生方

「医療関係者の方で新規会員登録をご希望の方」の「新規会員登録をする」ボタンより「medパス」会員にご登録ください。
「medパス」会員に登録することで視聴できます。

ログイン後、「視聴予約」ボタンをクリック頂き、下記画面の視聴申込を行ってください。

申込頂くと、視聴URLと視聴キーがメールで送付されます。講演当日、視聴URLからアクセスください。講演開始1時間前からアクセス可能になります。

ログインせずに視聴予約をご希望の先生方

ワンタイムパスワードが発行され、「medパス」会員に登録せずに視聴することができます。

※講演中のカメラによるスライド撮影、スクリーンショットによる画像の保存は固くお断り申し上げます
※ご登録いただきました個人情報は個人情報保護法、及び当社プライバシーポリシーを遵守し、厳密に取り扱わせていただきます

当日の視聴に関して、技術的なトラブルやご不明な点などがございましたら、こちらまでご連絡ください。
木村情報技術株式会社サポート窓口　TEL： 0952-97-9167　お問い合わせフォーム：https://gjm.pw/form
平日：9:00～18:00（土・日・祝日を除く）　※本番当日はWeb講演会終了までサポートします